

学習サポートを受けませんか？

学習サポート制度とは？

学習サポーター（大学院生）が、学生目線で学部学生の学習を支援します。高校や高専で受けた教育内容の違いも踏まえ、先輩としての立場から、これまでの体験を活かして学習支援します。学習支援の内容は、授業の理解、課題・レポートの作成、勉強の仕方等に関するものです。サポートを受ける学生の費用負担はありません。

- 3人程度の学生と1人のサポーターを1チームとしてサポートを実施します。（複数のチームが合同で実施する場合も有。）
- 1年生は基本的に学部1年から入学した大学院生がサポートします。



毎週1回
90分

学習サポートを受けるための手順

- 1 学年始めのガイダンスで説明を聞く
- 2 各分野（課程）のクラス担任にサポート希望を申込む
※1年生は下記の間合せ先（学務課）
- 3 クラス担任もしくは担当サポーターから連絡。
日程と場所を相談後、サポート開始

※期間は、1学期は5月中旬から夏休み前まで、2学期は10月上旬から冬休み前まで

学習サポートを受けた学生の感想（これまでのアンケートから）

- 「勉強の動機付け、やる気に繋がった」
- 「学生の目線からのアドバイスがもらえた」
- 「友達ができたり、難しいことがあるときは先輩や友達に聞ける」
- 「定期的にわからない問題を気楽に聞く機会をもてた」
- 「試験勉強だけでなく、コース配属や今後の授業について教えてもらえた」
- 「一人ひとりの理解度をその都度確認しながら丁寧に教えてくれた」



問い合わせ先

共通教育センター事務局：学務課 学務係

不明な点は学務課（③番窓口）、またはメールで support@vos.nagaokaut.ac.jp にお問い合わせください。



↑メールはこちらから

学習サポートを受けるにあたってのお願い

サポート初回にすべきこと

サポートを受ける皆さんとサポーターが互いに連絡を取り合う方法を決めてください。質問内容の予告、欠席の連絡等に必要です。



サポート前の準備

授業で分からなかったことを整理しておく等、サポート時間を有効に過ごす準備をしてください。必要があれば、教科書・ノート・資料などを用意しておきましょう。

効果的なサポートのために

質問にあたっては、その質問に関係する授業についての情報(科目名、開講時間、担当教員名)を確認してください。サポーターが、毎回、質問内容と共に科目名の記録を取り、授業の改善に役立てます。受け身にならず、積極的に学習に取り組みましょう。質問は、分からないこと・聞きたいことを丁寧に説明してください。ただし、サポーターはあらゆる問題に答えられるわけではありません。その場で解決できない問題は、サポーターのアドバイスを受けつつ、科目担当教員に質問してください。

注意点

宿題やレポートについて、考え方のヒントや自分の言葉で文章を書くためのアドバイスを得ることはできますが、代筆にあたる支援を受けることはできません。

その他

週1回定期的にサポートを受けることを原則としていますが、サポートを休みたい場合は、必ずサポートが始まる時間より前にサポーターに連絡してください。サポートを長期で中断あるいは離脱したい場合は、クラス担任に相談してください。必要があれば、追加のサポート時間を設けることができます。皆さんとサポーターとの話し合いで決めてください。

情報リテラシー サポートは、 総合研究棟3階 学生自習用パソコン室へ!!

ここでは学習に自由に活用できる情報環境を提供しています。設置されたパソコンで、各種アプリケーションソフトを用いて情報検索やレポート作成(印刷含む)等の課題をすることができます。また、主に研究室配属前の学部生へ向けた自学自習支援や情報リテラシー教育を目的に、先輩学生(大学院生)である情報サポーターがカウンターで待機しています。履修登録のしかた、パソコン・ソフトの使い方、情報検索の方法等、気軽に聞いてくださいね。



開室時間：月曜日～金曜日 8:40～18:30、土曜日 10:00～16:00 (学生生活ガイドブック 参照)